

幼い頃を振り返ろう

- ① 自分の幼い頃について、家族や周りの人にインタビューしたり、関わってくれた人を思い出して書きましょう。





● 幼い頃のエピソード（好きだったもの、うれしかったことなど）

- ② 周りの人とどのように関わって成長してきたか、考えて書きましょう。

- ③ 幼児期を振り返り、分かったことをまとめましょう。

幼児の体の発達について考えよう

① 次のようなことは、いつ頃できるようになったか、聞いたり調べたりしましょう。

はいはい	一人歩き	走る	スキップ
			
()	()	()	()

② 幼児の心身の発達について、() に適切な語句や数字を入れましょう。

幼児期は、心身の発達が() 時期です。子どもの健やかな成長には、幼児が() を支える() の存在が必要です。

個性と個人差

➡発達の早い・遅いや興味・関心の違い、得意・不得意など、それぞれの個性を尊重しましょう。

● 幼児期の身長と体重の発達

時期	生まれたとき	1 歳	4 歳
身長	約 50cm	約 75cm	約 100cm
体重	約 3 kg	約 9 kg	約 15kg

幼児の体の発達は目覚ましく、身長は、1歳で生まれたときの約() 倍、4歳で約() 倍になる。
体重は、1歳で生まれたときの約() 倍となり、4歳で約() 倍となる。

③ 幼児の体の特徴について、中学生の自分と比較して、違いをまとめましょう。

自己評価

▶ 幼児の体の発達の特徴について理解できましたか。

(A ・ B ・ C)

幼児の心の発達の特徴を知ろう

① 次の場面では、幼児はどのような気持ちか書きましょう。

①買い物に行っごねているとき

②散歩中、近所の人に話しかけられたとき

② 幼児の心の発達について () に適切な語句を入れてまとめましょう。

幼児期は、() や ()、()、() が発達して、
人として () を獲得し、人格形成の基礎を築く大切な時期です。

自立 (心) ……着脱衣、排せつ、自分で判断して行動するなど自分の力で生活できること。
自律 (心) ……場面に応じて自分の感情や行動をコントロールすること。

③ 幼児の心の発達についてまとめましょう。

言葉の発達	
認知の発達	
情緒の発達	
社会性の発達	

④ 幼児の心の発達において大切なことをまとめましょう。

自己
評価

▶ 幼児の心の発達の特徴について理解できましたか。

(A ・ B ・ C)

幼児の生活時間の特徴について考えよう

① 教科書 p.228 の「やってみよう」を見て、幼児と中学生の生活時間をまとめましょう。

	睡眠時間	遊びの時間	食事
1 歳児			
5 歳児			
中学生			

- ・ 幼児は、中学生や大人よりも多くの（ ）時間を必要とする。
- ・ 幼児の1日は、（ ）が中心である。
- ・ 幼児は、3回の食事以外に（ ）を食べている。

② 教科書 p.229 の資料「胃の大きさ」を見て、気付いたことを書きましょう。

-
-
-
- ・ 幼児にとって、おやつは（ ）の一部として大切なものである。
 - ・ 幼児にとって、おやつは大きな（ ）でもあるので、栄養素のバランスを考えるとともに、幼児が楽しめる工夫をするとよい。

③ 自分が幼い頃にしていた遊びを思い出して書きましょう。



自己
評価

▶ 幼児の1日の生活の特徴について理解できましたか。

(A ・ B ・ C)

幼児を観察しよう〈観察記録カード〉

日時	年 月 日 ()			時頃	場所
年齢	歳	幼児の性別	男・女	観察のテーマ	
<p>●観察の内容</p> <p>①どのような活動をしていたか。</p> <p>②誰といっしょに活動していたか。</p> <p>③どのような様子で活動していたか。</p> <p>④周りの大人は、どのように関わっていたか。</p> <p>⑤幼児のいる施設や遊び場には、どのような特徴があるか。</p>					
●気付いたことや感想					
●友達の観察の発表を聞いて気になったこと					

幼児の基本的な生活習慣の習得について考えよう

① 一人で箸を上手に使えるようになるまでの過程を考えましょう。

年齢	過程
0歳	食べさせてもらう。
1歳	スプーンを（ ）が、（ ）が中心。 （ ）ではあるが、スプーンで口に運ぶことができる。
2歳	食器をささえ、（ ）でスプーンを使って食べられる。
3歳	（ ）に興味を持ち始める。
4歳～	正しい持ち方はできず、すぐに（ ）になる。 こぼさず一人で箸を上手に使えるようになる。

② 幼児の生活習慣についてまとめましょう。

○基本的な生活習慣とは……
（ ）（ ）（ ）（ ）（ ）

○社会的な生活習慣とは……
・（ ）や（ ）
・（ ）や用具などを使うときの態度
・（ ）のルールを守る

③ 次のような場面で周りの大人はどのように声をかけるとよいか考えましょう。

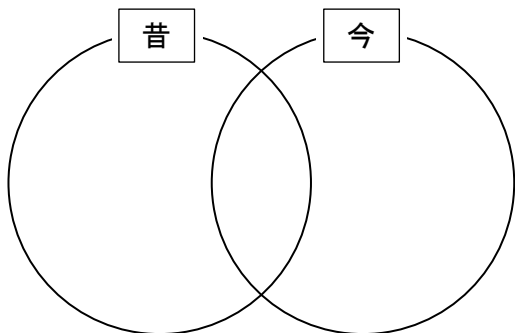
①箸に興味を持ち、使おうとしている幼児

②すべり台を逆向きに登っている幼児

④ 幼児が生活習慣を身に付けていくための、周りの人々の接し方をまとめましょう。

幼児の遊びについて考えよう

① 幼い頃に好きだった遊びと、今している遊びを書き出して比べましょう。



●関わってくれた人を書きましょう。

② 遊びで育つ力について考えましょう。

遊び方	例	育つ力

③ 幼児にとって事故につながりやすい場所をまとめましょう。

●屋内

●屋外

④ おもちゃについてまとめましょう。

①おもちゃを選ぶポイント

②伝承遊びとは

③次の身近にある物を使って、幼児といっしょに楽しく過ごすための遊び道具を考えてみましょう。

段ボール、牛乳パック、ラップの芯、どんぐり、ストロー、ペットボトル、紙コップ、落ち葉、花、ビニール袋

自己
評価

▶ 幼児にとっての遊びの意義について理解できましたか。

(A ・ B ・ C)

▶ 幼児の遊びの意義を踏まえ、幼児との関わり方を工夫できましたか。

(A ・ B ・ C)

幼児との触れ合い体験について考えよう

① 幼児の写真を見て、感じたことや気が付いたことを書きましょう。

② 幼児との触れ合い体験に向けて、次のことを考えて書きましょう。

① 楽しみにしていることややってみたいこと

② 不安に思っていること

③ 触れ合い体験に向けての課題

③ 幼児との触れ合いで大切なことをまとめましょう。

① 幼児との接し方

② 安全面・衛生面

③ 体験場所でのマナー

幼児と触れ合おう① ～施設への訪問～

訪問日時	月 日 () 時 分 ～ 時 分		
訪問先			
訪問の課題・目的			
幼児の年齢	歳	幼児の人数	名
心構えや注意点	服装・準備する物	幼児との関わり方	安全面で配慮すること
時間	活動計画		幼児の様子記録
— 集合	場所 ()		
— 解散	場所 ()		
幼児と関わるときに工夫したこと		気付いたことや感想	

幼児と触れ合おう② ～中学校への招待～

招待日時		月 日 () 時 分 ~ 時 分		
招待する相手				
招待する 課題・目的				
幼児の年齢		歳	幼児の人数	名
心 構 え や 注 意 点	服装・準備する物	幼児との関わり方		安全面で配慮すること
時間	活動計画		幼児の様子記録	
	— お迎え 場所 ()			
	— お見送り 場所 ()			
幼児と関わるときに工夫したこと			気付いたことや感想	

幼児と触れ合おう③ ～地域の親子を招待～

① 親子を招待する準備をしましょう。

① 幼児とどんなことをしたいか考えて書きましょう。

したいこと



幼児の反応

② お父さん、お母さんへの質問を考えて書きましょう。

質問



お父さん、お母さんの回答

② 幼児との触れ合い体験の計画を立てましょう。

招待日時	月 日 () 時 分 ~ 時 分	幼児の年齢	歳
時間	活動計画	幼児の様子記録	
— お迎え	場所 ()		
— お見送り	場所 ()		
幼児と関わる時に工夫したこと		気付いたことや感想	

幼児との関わりを振り返ろう

① 幼児との関わりを振り返り、思ったことや感じたこと、気付いたことをまとめましょう。

●体の大きさ	●運動機能	●おもちゃ
●言葉	●遊び方	●その他

② 幼児との触れ合い体験を振り返り、エピソード（楽しかった・不思議だった・感動した出来事など）や感想を書きましょう。

③ 幼児との触れ合い体験を通して、あなたの考えはどのように変わったか、書きましょう。

●体験前

●体験後

④ 幼児との関わり方から学んだことやこれからの生活で生かしていきたいことなどを書きましょう。

自己
評価

▶ 幼児との関わり方についてまとめることができましたか。

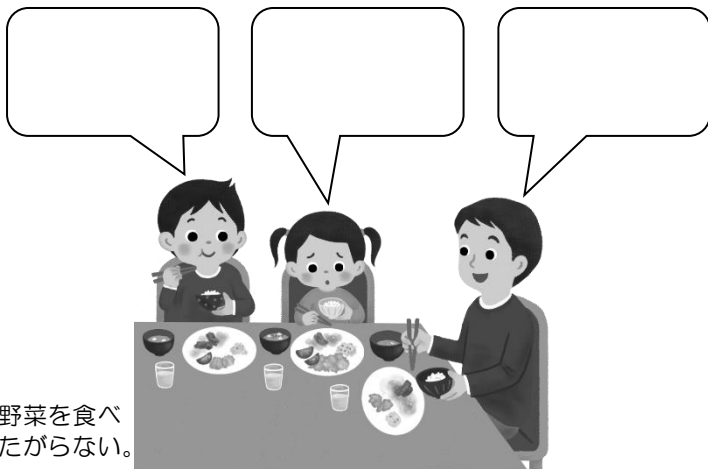
(A ・ B ・ C)

子どもを育てる環境と家族の役割について考えよう

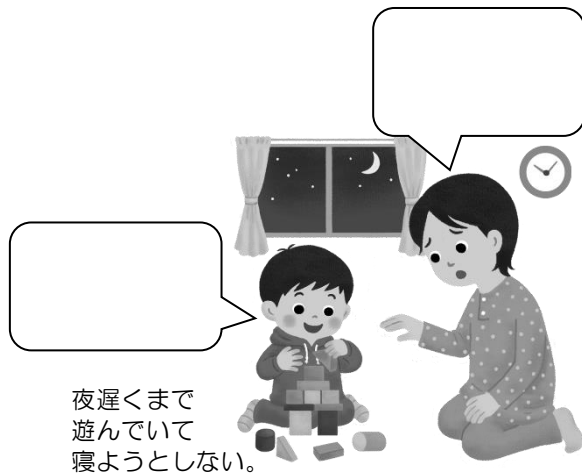
① 子どもが育つために大切だと思うことを挙げましょう。

② 子どもが成長するうえで家族が果たす役割とはどのようなことでしょうか。具体的に考えて書きましょう。

③ 大人の立場、子どもの立場になって空欄に入るせりふを考えて書きましょう。



野菜を食べたがらない。



夜遅くまで遊んでいて寝ようとしなない。

④ 子どもの成長・発達について、() に適切な語句を入れましょう。

子どもが成長・発達するうえで () が () を持って接することで形成される家族との () 関係が大切である。

⑤ これまで自分を支えてくれた人へのメッセージを書きましょう。

さんへ

自己評価

- ▶ 子どもが育つ環境としての家族の役割について理解できましたか。
- ▶ 家族の立場から子どもとの関わり方を考え、工夫できましたか。

(A ・ B ・ C)
(A ・ B ・ C)